

## 宙(そら)の観測を楽しみませんか？

8月10日、ペルセウス座流星群の出現にあわせて開催された清和高原スターフェスタ。日中は暑い日差しの清和高原も、陽が落ちると心地よい風が吹き始め、星空の下それぞれ思い思いの観測を楽しんでいました。  
※ 左から高橋よしえさん(宙ガール隊長)、Micaさん(シンガーソングライター)、塚原まきこさん(宙ガール副隊長)

(9ページに関連記事を掲載)



### 今月の主な話題

- モライアスロン、通潤橋火祭り、スターフェスタ… 8～9P
- 絵本カーニバル …………… 12～13P
- まちの話題、スポーツの結果 …………… 16～17P
- 全国酪農青年女性酪農発表大会 …………… 18P
- すくすく育て …………… 21P
- 山都町三大祭、今月の一枚 …………… 24P

# 重要文化的景観と地域おこしの連携を 〜四万十川流域を例に講演〜

7月26日、28日の2日にわたり、高知県文化財保護審議委員である溝淵博彦さんの講演会が開催されました。演題は、「文化的景観保護制度とその使い方」。田舎町に数多く残る文化財を今後どのように活用して地域おこしを行っていくかをテーマに話されました。講演内容は田舎の町ならではの地域おこしの方法や実



## 溝淵博彦さん

1952年高知県生まれ。教諭や県庁職員などの経歴を経て、現在は、関係市町村で歴史まちづくりの活動を幅広く展開しながら、地域住民の裏方役として取り組まれています。重要文化的景観「四万十川流域の文化的景観」については、高知県時代に担当。

際に取り組んでこられたことなどを、溝淵さんの出身である高知県の四万十川流域での実例に合わせて紹介。その中で溝淵さんは、「地方の文化財がいつまでも残っていることが、私たちが住む日本という国を形成することになる。重要文化財は先人が築き上げてきた精神的なもの。」と表現され、また、「地域おこしは皆で知恵を出し合い、それに対し皆結束して物事に取り組んでいかないと、『何年後に…』と言っていたら手遅れになってしまう。」と話されました。

## 町長室から 工藤 秀一

山都町の国民健康保険給付額の状況は、被保険者は減少するものの、療養給付費も高額医療費も右肩上がりに増加しています。医療費の状況から見ますと、生活習慣病に関連するものが全体の4割以上を占め、特に糖尿病は、国と比較すると3倍の数値を示しています。

また、被保険者に占める人工透析患者の割合が4%と近年急騰しています。

この対応として、生活習慣病の発症予防と重症化予防に向け、危険度の高い方へ働きかけていくことで、医療費の抑制につなげていく必要があります。

具体的には、健康診査の受診率を高めていくこと、加えて検診データをもとに効果的な保健指導を実施することにあります。

私は、山都町のまちづくりを進める上で欠かすことのできない「住民の健康づくり」を町政の基本とし、「健康な人が多い町日本一」を目指していきます。そのためには、自治振興区ごとに活動し

ていただいている健康づくり推進委員の皆さまと一緒に、そして地域の皆さまを巻き込んで、各種健診、保健指導などの事業を強力に進めていかなければなりません。

さらに、地域の特性も考え合わせる必要があります。個人の生活習慣や価値観の形成の背景となるのは、ともに生活を営む家族や、地域の習慣などです。その地域の健診結果による共通性の把握によって、地域の健康課題が分かってくると思います。「その課題に対し、住民が共同して取り組みを考え合うこと」によって、個々の気づきが深まり、健康実現に向かうまちづくりができる」とこのような活動を目指します。

町の保健センターでは、町の保健師・栄養士が住民の健康づくりのお手伝いのため、懸命に活動しています。保健指導をはじめ、健康づくり事業へのご協力をよろしくお願いいたします。



# 自然の中で豊かに育つ子どもたち その44

矢部郷自然観察会 代表 藤吉 勇治



前号に続いて、6月16日に白糸台地の田んぼで実施した「棚田の生きものたち」観察会の様子をご紹介します。下田さんの田んぼに到着し、下田さんに話を聞いていただきました。

「この棚田での田んぼの観察会を始めたのは、12年前です。農薬を使わない米づくりに取り組んでいくぶん長くなりますが、はたしてどんな生きものたちが住んでいるのか、知りたいと思ってきました。」これまでの観察で、とても多くの生きものたちがいることが分かったが、今年はどうなのかわからないというところだった。

子どもたちは、下田さんの田んぼやその周辺で次々と生きものを見つけているのだった。「おっ、これもすごいなあ。よく見つけたね。」今度は、絶滅危惧種のシマガンゴロウが見つかった。畦にいたカエルたちも次々と田んぼに飛び込む。代表は準絶滅危惧種のトノサマガエル。他にはアマガエル、ヌマガエル、ツチガエル。アカハライモリは数が多すぎて網ですくうのをストップしたほどだ。このイモリも今では準絶滅危惧種になってしまった。そして、他にも数の多さにびっくりした生きものがいた。コオイムシだ。メスがオスの背中に卵を産み付け、オスが卵を守る。背中に卵を乗せたオスだけでも20匹程が見つかった。コオイムシも準絶滅危惧種。

この田んぼは、正に生きものたちの楽園になっていた。観察した生きものたちを表現しようと、結果は「生態ピラミッド」の形

になった。白糸台地の棚田は、理想的な生態系を形成する自然豊かな場所であることが証明された。今回数多く見つけた希少野生生物は、白糸の棚田の存続と共に、子孫を未来につなぐことができる。そして、地域の子どもの未来も保障されることになるのだ。



# YOU&YOU通信 Vol.75

結婚相談員です！



松本 友幸さん (城平) TEL 72 - 0001

YOU&YOUを通じて結婚をしました。その経験を生かして、参加される方の目線に立ってお力になればと思っています。

「婚活」と考えるとハードルが高いですが、普段なかなか知り合えない方々との出会いの場は、とても楽しいものです。興味のある方は、気軽に相談してみてください！

## 第3回「YOU&YOU 菜園交流会」紹介

今回は、7月28日(日) 夏空のもと男女合わせて6名の参加のもと行いました。山都町へ到着後、事前にYOU&YOU菜園で収穫したゴーヤ・ピーマン・オクラなどを使って、早速パスタサラダなど3品を作りました。採れたての野菜は、とても張りのあるプリプリとした食感で、おいしくいただきました。その後、フリートーク&押し花体験をそれぞれ個性で素敵なコースター作りを楽しみました。山都町でスローな1日を過ごしていただきました。次回も楽しみます。

## ☆交際中カップル紹介☆

\*男性Qさん(34歳)&女性Rさん(40歳)\* 交際期間:5ヶ月

① YOU&YOUに参加したきっかけは?

Q: 相談員さんの勧めで参加しました。

R: 友人の誘いで参加しました。

② 初めて参加した時の感想は?

Q: 思っていたより和やかな雰囲気に参加できました。

R: 緊張しましたが、男性の方がたくさん話しかけてくださり楽しく過ごしました。

③ お互いの第一印象は?

Q: 笑顔がかわいいと思いました。

R: 話しやすい人だなと思いました。

④ 現在の心境は?

Q: 勇気を出して参加して良かったなと思っています。

R: とても楽しいです。

⑤ まだ参加していない独身者(男性・女性)へひと言

Q: どこに出会いのきっかけがあるかわかりませんが、YOU&YOUはきっかけの一つだと思います。気軽に参加してみてください。

R: 一歩踏み出してみるのもいいかなと思います。

## ●問い合わせ先

YOU&YOU事務局 (役場 総務課) 成瀬・吉田  
【専用電話】 090-95651-9589  
【専用アドレスPC】 marriage.support@town.kumamoto-yamatou.jp  
【専用アドレス携帯】 you\_and\_you@docomo.ne.jp

## 宝くじ助成事業で備品を整備しました

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、馬見原自治振興区にはテントや芝刈機、音響設備などのイベント用の備品が、また畑地区にはルールウォーカーやマッサージチェアなどの公民館備品がそれぞれ整備されました。

この、コミュニティ助成事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後の両地区の益々の活性化が期待されます。



馬見原自治振興区



畑街づくり推進会

## 観音像写真展開催中



千寿苑の多目的ホール前のフロアで現在、御所の堀信雄さんが撮影した写真が展示されています。写真は、「観音信仰について」。

矢部郷郷土史伝承会の現地学習の際にホームビデオで撮影した矢部地区の観音像33体を画像化し、展示されています。是非、皆さんお立ち寄りください。



## 町内小学校へ「ちゃぐりん」の寄贈

7月10日、上益城と阿蘇の農業協同組合から町内の小学校へ子ども雑誌「ちゃぐりん」の8月号が寄贈されました。これは、子どもたちに農業の大切さや自然との関わりや役割について理解を深めてもらう事を目的に贈呈されました。今回の贈呈を受け山下教育長は、「農家の後継者が少なくなっている現在、農業に関する体験学習を行っている。児童と先生たちの学習に役立てたい。」と話されました。



※ちゃぐりん…child (こども)、agriculture (のうぎょう)、green (みどり) の略  
 ※将来を担う子どもたちに、農業、農村、食糧問題および環境問題などに関心を持ってもらいたいとの趣旨で、社団法人家の光協会より発行されています。

## 皆で作り上げた風呂は格別！ ～青葉の瀬に五右衛門風呂登場～

青葉の瀬の前を通ると、キャンプ場の一面に竹の屋根と、壁から煙突が飛び出た建物が目に入ります。近づいてみると昔懐かしの五右衛門風呂が姿を現します。風呂の基礎はキャンプ場横を流れる緑川から自然の岩を寄せ集め設置され、その風呂を取り囲むように作られた建物は屋根と壁を交互に重ね合わせた竹で頑丈に作られています。この五右衛門風呂は、「他所にはない変ったものを」といった試みから、役員会で製作を立案。



竹は地元の方の竹林から提供してもらい、煙突はキャンプ場前の道を通られた地元の方から「うちにある煙突を使っていい」と言われ、風呂釜は3軒の家から無償で提供していただき、今年の6月21日完成に至りました。「地元の人たちの助けが無ければまず完成しなかっただろう」と組合長の渡辺さん。

現在は、2つの五右衛門風呂が使用可能です。「キャンプなどの際に使用していただければきっと開放的で気持ちいいだろうし、子ども達の焚き付けの練習にもなるな。」と支配人の枝尾さんは、皆で作った五右衛門風呂を見ながら満足そうに笑みを浮かべていました。

## 蘇陽地区 育成牛品評会

7月20日、南阿蘇地域畜産振興推進協議会主催による第8回蘇陽地区育成牛品評会がJ A阿蘇蘇陽家畜検査場で開催されました。入賞結果をご紹介します。



### 若齢の部 (14頭)

名誉賞

首席 まりこ号 飯星一敏さん (柏)



まりこ号 飯星一敏さん

- 2席 いみる号 穴見 一さん (大見口)
- 3席 ゆり1号 山邊康弘さん (橘)
- 4席 もりはな号 有働誠志さん (花上)
- 5席 ほたる号 飯星一敏さん (柏)

### 壮齢の部 (11頭)

名誉賞

首席 くまもん号 山口隆介さん (白石)



くまもん号 山口隆介さん

- 2席 第1ゆり号 飯星一敏さん (柏)
- 3席 りお号 山口隆介さん (白石)
- 4席 ひさひめ号 飯星一敏さん (柏)
- 5席 はなこ号 穴見 一さん (大見口)

# 保健センターだより vol.25

今回は、蘇陽地区の特定保健指導修了者を紹介します。

56人の方が、昨年12月の健診結果説明会以降、6か月間、それぞれの目標に向かって頑張られました。皆さん、いろいろな取り組みをされ、それぞれの効果が出ていましたが、今回は動機づけ支援受講の2人の方をご紹介します。



井 イツ子さん  
(59歳) 今

◎6ヶ月間で

体重 3.8kg減  
腹囲 5.4cm減

間食を徐々に減らしていき、今ではまったく間食はしないようにしました。どうしても甘いものを食べたいときは食後すぐに食べています。よく飲んでた炭酸飲料も飲まないようにしました。

近くまでの移動は歩いて行くようにし、姿勢よく腕を振るようになっています。



本田ツユ子さん  
(53歳) 八木

◎6ヶ月間で

体重 3.3kg減  
腹囲 3.0cm減

食事の時には野菜を先に食べるよう心がけました。ご飯の量は120gに決め実行しました。時には麦を入れたり工夫しました。入浴後に20分ほどゆっくりと体を動かしています。動きが楽になり、疲れにくくなりました。体調も良好です。これからも頑張っけて続けていきたいと思っています。次回の健診時の数値を楽しみにしています。

## 認知症、正しく知ればつらくない

前回は認知症の症状や早期発見についてお知らせしました。今回は認知症を引き起こす代表的な病気をご紹介します。

### アルツハイマー病

最も多い認知症疾患で約半数を占めます。70歳代以降の高齢者に多く、ほとんどが物忘れで発症します。病気の症状を改善したり進行を遅らせる効果が期待できる治療薬がありますが、病気の進行を完全に止めてしまうことはできません。

### 血管性認知症

アルツハイマー病に次いで多い認知症です。脳の血管が詰まったり（脳梗塞）破裂したり（脳出血）して脳に十分な血液が送れなくなり、神経細胞が死ぬことによって起こります。生活習慣病や心臓病をきちんと治療し、喫煙や過度の飲酒を控えることで発症や進行の予防が可能な認知症です。

### レビー小体型認知症

本来存在しないものが見える幻視、調子の波が大きいこと、手の震えやパーキンソン症状を特徴とします。立ちくらみや便秘などの自立神経障害、失神、うつ病を伴うこともあります。

### 前頭側頭葉変性症

多くは65歳より以前の初老期に発症し、脳の前方部分が侵されることで引き起こされます。本能的な欲動を自制できなくなります。この病気では物忘れよりも人格や行動の変化などが病初期から目立ちます。

### ～9月の認知症高齢者家族の会～

日 時：9月21日（土）午後1時30分～3時  
場 所：千寿苑  
問い合わせ先：山都町地域包括支援センター（千寿苑内） 電話 72-1677（直通）

## 悩んでいることに気づいたら声をかけてみませんか？ ～ゲートキーパーの役割～

7月24日、千寿苑で社会を明るくする運動推進大会が開催されました。今回はゲートキーパー養成研修と題し、希望ヶ丘病院の精神保健福祉士、小柳勇人さんが講演をされました。小柳さんは、うつ病にかかる前の状態や、それらの方に対し周囲の人がどう接すればいいのかなどを話されました。また、講演中には、実際に2人1組になり良い話の聴き方体験が実施されました。

ゲートキーパーとは、家族や仲間の変化に気づいて声をかけ、話を聴き、専門家へ繋ぐ人の事。以前は専門家が行っていたが、これからは周囲の人にも協力してもらうようになった。相談を受けたら、一人で抱え込まず、専門家へ話を繋ぐこと。



### ゲートキーパーに必要な、こころの支援「りはあさる」

#### りすく評価

「死にたいと思っているか。」などを本人にはっきりと訪ねてみること。

#### はんだん・批評せず聴く

今、どんな気持ちなのか批評はせずに話を聴いてみる。

#### あんしん・情報を与える

うつ病は弱さや怠けからくるものではないことを理解させ、適切な支援で良くなる可能性があることを伝える。

#### さぼとを得るように勧める

医療機関や関係機関に相談するように勧めてみる。強要はしないこと。

#### せるふへるぶ

軽い運動や、リラクゼーション法（ゆっくりと呼吸をする、力を抜くなど）などを勧め、メンタルヘルスの問題による症状を緩和させる。

### ●大人部門優秀賞 佐野眞由美さん 「まだ早い何かあったら もう遅い」

○佐野さんからのコメント

自分の健康状態を把握するために健康診断を年1回必ず受診しているが「今回の標語は、働き盛りである中高年の方が私の周りでも亡くなったりしているので皆さんに健診で自分の健康について考える時間をつくり早期発見・早期治療をしてほしい。」という思いをこめ出展しました。

▲大人部門優秀賞の佐野さん  
7/18 千寿苑にて授与

### ●子ども部門優秀賞 田中花奈さん 「けんしんで みんなにこここ 元気な家族」

○田中さんからのコメント

「私の家族もみんなけんしんで、こここな笑顔でずっと元気でいてほしいと思って考えました。」



▲子ども部門優秀賞の田中さん  
7/19 中島小学校1学期終業式にて授与

町健康福祉課で、4月10日から5月27日まで募集した健診のススメ標語で、佐野眞由美さんと田中花奈さんが優秀賞に選ばれました。大人部門59点、子ども部門82点の中からの選出で二人の日頃の考えが標語に表れていました。

### 「健診のススメ」標語の優秀賞が決定

# ～ 清和高原スターフェスタ ～

8月10日に開催された清和高原スターフェスタ。天文台設立20周年となる今年のスターフェスタは晴天に恵まれました。大型望遠鏡での土星観測や、ステージイベントなど、数多くのイベントが開催されました。



土星観測会

天文台の大型望遠鏡による土星の観測会。望遠鏡までは一階から長い列ができ、土星や月の観測を楽しみました。

Mica 天の川ライブ

シンガーソングライターMICAさんによる天の川ライブ。美しい歌声が広大な清和高原に響き渡り、会場の観客は皆聴き入っていました。

移動動物園

高原にヤギやウサギ、カメなどのたくさんの動物たちがやってきました。動物園の外ではポニーの乗馬体験もあり、多くの子ども達で賑わいをみせました。

宙ガールトークショー

宙ガール隊長の高橋よしえさんと副隊長の塚原まきこさんによるトークショー。

ウルトラマンと遊ぼう

M78星からウルトラマンがやってきました。ステージでは万歩計振り大会やウルトラマンと子ども5人チームの綱引き勝負などが開催。ゲームに参加した子ども達みんなへウルトラマンからプレゼントが贈られました。

## 清和高原ハーベストウォーク

スターフェスタと同時に開催されたハーベストウォーキングには約80人が参加。ウォーキングをしながら収穫を楽しむイベントで、決められたコースに用意された畑へ行き、キャベツやトマトなどの収穫体験をしました。このイベントは、作物が店頭と並ぶ前にどのように栽培し収穫されているか、また、基幹産業である農業のPRも兼ねて開催されました。



## 水上から熱いレース

### ～水遊祭モライアスロン～

8月3日、馬見原商店街で恒例のモライアスロンが開催されました。今回、エントリー者は総勢340人。町外からも多数参加し大盛況でした。馬見原橋の下流からスタートするこのレースはトライアスロンならぬモライアスロン。Swim、Bike、Runの3種目をクリアレゴールを目指します。



Swim: 馬見原橋の下流から上流に向かい走り抜けます。小さい子はお父さんお母さんに手を引かれ一生懸命歩きます。



Bike: 大人も子供も三輪車に乗り競い合います。ここで、子どもに抜かれる大人多数!?



Run: くじを引き指定された商店までモライに行きます。新鮮な野菜や、花火、布団などその店ならではの商品が盛りだくさん。

## あいにくの雨でしたが... ～通潤橋火祭り～

8月4日(橋の日)にあわせて開催された通潤橋火祭り。正午からは体育館前に食べ物や雑貨など多くの店が出店。五老ヶ滝川沿いには午後5時開始の火祭りのため、準備が着々と進みました。しかし、午後から降り出した雨は一向に止むことなく残念ながら今年の火祭りは中止が決定。しかし、なんとか祭りを成功させようという一丸となって取り組んだ皆の心には、雨にも負けない火が燃え続けていました。



小さなやまんマルシェ: 数多くの食べ物や雑貨が出店。町内外各地からの観光客で賑わいを見せていました。



5%ご先祖: 多数のスクリーンに映し出された遠い昔の写真。



竹たいまつ: 雨に打たれながらも、一つ一つ川の中へ竹たいまつを設置。皆で一丸となり頑張りました。

# 特集

知って得する  
健康講座

## 第57集

### 「不整脈①～心房細動について～」

研修医 紺田 みずほ  
医師 佐藤 啓



#### 不整脈とは

手首や首などに指をあてると、「ドクドクッ」と脈を感じることができます。これは心臓が拍動するリズムが血管に伝わったものです。人間の心臓は1分間に約60～90回拍動しています。心臓は拍動することでポンプの役割を果たし、血管を通して血液を体中に送っています。心臓の拍動は、右心房の洞結節で作られた微量の電気信号が「刺激伝導系」という経路を通して、心房から心室へと伝わることで起こります。

不整脈とは、この「刺激伝導系」に何らかの異常が起こり、心臓の拍動が規則的なリズムからずれてしまうことを言います。

#### 心房細動とは

心房細動では、右心房の洞結節以外の場所からバラバラに電気信号が出るため心房が小刻みに興奮し、心室に信号が伝わりにくく心臓のポンプ機能が弱くなることで心臓から出る血液量が少なくなります。高齢者に多く、女性より男性に多いといわれています。

#### 症状

心臓から出る血液量が少なくなることで、息切れ、めまい、息苦しさといった症状が出ます。この状態が続くことで心臓に負担がかかり、心臓の機能が低下し心不全に至ることもあります。

また心房の興奮が小刻みになることで、心臓に血液が溜まりやすくなることで血の塊(血栓)ができやすくなります。その血栓が心臓から出てしまうと小さな血管に詰まってしまうため、脳の血管に詰まると脳に血液が届かなくなり脳梗塞を起こしてしまいます。

#### 原因

年齢が上がるほど心房細動は起こりやすくなります。原因としては、心臓の病気(弁膜症、狭心症、心筋梗塞など)や、生活習慣(肥満、喫煙、アルコール、ストレスなど)、その他の病気(高血圧、糖尿病、甲状腺機能亢進症など)の合併があります。

#### 検査

心房細動を調べる検査でよく用いられるのは心電図です。心房細動は特徴的な波形を示します(図1)。心電図の山型の波形は心臓が1回拍動したことを示し、正常であれば規則的に山形の波形が並びますが、心房細動では不規則に並びます。また、心房の興奮が小刻みになることから、山形の波形とは別に小さな波形が小刻みに並びます。

心房細動の発作が起こっている場合は健康診断や人間ドックで受ける心電図検査(12誘導心電図と言います)でも波形が出ますが、発作が起こっていない場合は、ホルター心電図という24時間心臓の動きをみる心電図を使って検査します。



図1

#### 治療

心房細動の治療は大きく2つに分かれます。1つは心臓に対する治療。もう1つは血栓に対する治療です。心臓に対する治療には、心臓の拍動回数をコントロールするお薬、心臓の拍動リズムをコントロールするお薬があります。これらの薬で心臓の動きをコントロールして脈を正常にします。

血栓に対する治療には、抗凝固薬という血液を固まりにくくサラサラにするお薬が使われます。よく使われるお薬にワーファリンがあります。血液を固まりにくくすることで、血液の塊である血栓が心臓の中にできないようにする治療です。

この「血液サラサラのお薬」で注意しなくてはならないのは、血液が固まりにくいと、出血したら血液が止まりにくいことです。ですから、怪我をした時や出血を伴う検査を行う場合には前もって「血液サラサラのお薬」を使っているかどうか病院の職員に伝えてください。またワーファリンを飲んでいる方は納豆や青汁、クロレラを食べたり飲んだりしてはいけません。これはワーファリンの作用を邪魔するビタミンKという物質が納豆などを食べた際に作られるからです。

#### 最後に

心房細動は珍しくなく、年を取るにつれて起こりやすくなる病気です。原因の一つになっている生活習慣に気をつけて、またすでに健康診断や人間ドックで心房細動が見つかった方は、病院を受診して治療を早く始められるようにしてください。

# そよう病院だより



## ～そよう病院基本理念～

「へき地医療拠点病院として、患者様に信頼される良質な医療を提供し、地域住民に親しまれる病院を目指します。」

# 特集

家庭でできる  
リハビリ

## 第15集 「肩こり体操」

リハビリテーション科 興梠 ともみ

肩こりの原因には色々ありますが、最も多い原因として、同じ姿勢をとり続けるなどして肩や首の筋肉が緊張して硬くなり、循環障害を起こすことによって、肩こりを起こすと考えられています。

そこで今回は、肩や首の筋肉を伸ばしたり動かししたりすることによって筋肉をほぐし、血行を良くすることで肩こりを解消・軽減させる「肩こり体操」をご紹介します。

体操は立って行っても座って行っても大丈夫です。また毎日継続して行う事が大切です。痛みが強いときは無理しないでください。

### ①肩まわりの体操

頭をゆっくりと回します。左右5～10回。



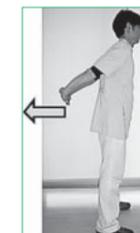
### ②肩まわりの体操-1

手を組んで上にゆっくりと伸ばします。伸ばしたら20秒止めます。3～5回。



### ③肩まわりの体操-2

手を後ろで組んで胸を張るようにして手を後ろにゆっくりと伸ばし20秒止めます。3～5回。



### ④肩まわりの体操-3

両肩をすくめて5～10秒止めます。その後肩の力を抜きます。5～10回。



### ⑤肩まわりの体操-4

顔は正面に向け、なるべく背すじを伸ばします。肩に指先をつけます。肘で大きく円を描くようにゆっくりと動かします。肘を後ろにもっていくときは胸を開き、肘を前にもっていくときは胸を閉じるようにします。内回し、外回し、各10回。



つながってる? かがやいてる?

元気になる魔法がいっぱい

# 絵本カーニバル

## 2013 in 山都町

7/29(月) ワークショップ  
「たべもののふしぎ」  
魔女のスープのできあがり。  
どんな味かな〜(→)

7/31(水) ワークショップ  
「ボードゲーム」  
ドイツ生まれの楽しいゲーム、  
はまっちゃうよ!

8/2(金) ワークショップ  
「ペーパーズレストラン」(→)  
おいしそうなおちそうが  
できましたね(^^)

7/27(土) ワークショップ  
(←)開幕は「バルーンアート」で決まり!

※「川のいきもの調べ」は  
大雨のため中止でした。

7/29(月) 会場では草バッタ  
作りがはじまったよ!(↓)

7/28(日) ワークショップ  
「天まで届け!紙コプター」紙コップで作ります。

7/30(火) ワークショップ  
「竹の水鉄砲作り」恒例の伝承遊び。  
子ども達は水浸し...

7/30(火) ワークショップ  
「ペーパークラフト」  
今年は、動物園や  
水族館の仲間を  
作ったよ。

“みっけ!!”  
今年も子どもたちに  
大人気でした

8/1(木) ワークショップ  
「My メモ帳を作ろう」(↑)  
広告やカレンダーを使って  
私だけのメモ帳ができました。

大人のための  
「夜の絵本カーニバル」  
今年はピアノと  
絵本の朗読でした

7/31(水)  
「人形劇 のらペンギンのペンじろう」(劇団道化)  
参加者187名、笑い転げました!!

元気がでる“魔法のことば”  
コーナー

8/1(木)  
「メディアとの上手なつきあい方」  
講師：田澤雄作先生  
参加者181名、ゲームやテレビとの  
つきあい方を教えていただきました。

今年で第9回目を迎えた、絵本カーニバル in 山都町。テーマは、「つながってる?かがやいてる?元気がでる魔法がいっぱい 絵本カーニバル」としました。インターネットが普及し、携帯もスマホの時代になり、友達や家族との関係が、何だか薄っぺらいものになってきたような気がして、このテーマを掲げました。例年のように、会場には絵本と児童書450冊を、コーナーごとに、友だちとのつながり、家族とのつながり、自然とのつながり、歴史のつながりなどにまとめて展示しました。会場を訪れたみなさんが、絵本を通して「自分ひとりじゃない、仲間がいる」「人生、何とかできるさ!」という前向きなメッセージを感じ取っていただけたら幸いです。恒例となった、子どもが大好きな「人形劇」や、今年は子どもに向けた講演会「メディアとの上手なつきあい方」を実施しました。子どもとメディアの関係研究の第一人者である、田澤雄作先生をお招きし「ゲームやテレビばかり見ていると、脳がだめになるし、心が育たないよ。」と子ども達に向けて発信していただきました。講演を聞いた子ども達には事後アンケートをお願いしましたが、「ゲームばかりしていると、笑顔がなくなるって、怖いと思いました。」「先生との約束を守って、ゲームの時間を少なくします。」などに届いたようでした。前半は雨にたたられましたが、後半は天気も上がり、たくさんの子どもの笑顔があふれた今年のカーニバルでした。ご来場いただいたみなさん、ありがとうございました。また来年お会いしましょう。

# 2,553 人の方にご来場いただきました!

夜のカーニバル、義援金は20,500円でした。  
福島県浪江町の避難所にある「ライブラリーきぼう」へ送らせて頂きます。  
ありがとうございました。

ふれあいバスが月~金まで運行し、  
たくさんの子供達を運んで来てくれました。

納得していなければ無視 身に覚えのない請求  
(架空請求)による手口

メールやハガキによる架空請求の相談が昨年度は前年度に比べ2倍増加しています。アダルトサイトの利用料など、「もしかして?」と思わせる内容のため、要求通りに支払い、再びトラブルにあうケースも多く見られます。過去の情報悪用が考えられる場合もあります。証拠のない請求には応じないようにしましょう。

## (最近発生した架空請求)

県内で、日本司法協会から民事訴訟裁判通達書という架空請求ハガキが送りつけられる事案が発生。

## (金銭要求の手口)

- 「もしかしたら…」「知られたくない」という内容の請求書を送りつける。
- 相手に確認しようと連絡すると、電話番号などの個人情報を知られ、執拗な取り立てや嫌がらせを受ける。
- 「給与差押え」「強制執行」「自宅や勤務先へ出向く」という文言で脅す。
- 「小額訴訟」や「支払督促」を悪用し、金銭を支払わせようとする。

平成24年4月1日から上益城郡4町(嘉島町、御船町、甲佐町、山都町)広域連携による消費生活相談窓口を開設しています。

窓口の開設時間は、午前9時から午後4時までの間で、祝日と年末年始を除く火曜日から金曜日(4町に各1日ずつ窓口を開設)、専門の消費生活相談員が対応します。

## (アドバイス)

- 身に覚えがない場合は無視する。
- 記載された連絡先には、絶対に自分から連絡しない。
- 不安に思ったら、上益城広域消費生活相談室へ。

毎週火曜日 御船町	御船町役場2階相談室	TEL 096-282-1111
毎週水曜日 嘉島町	嘉島町役場1階相談室	TEL 096-237-1112
毎週木曜日 甲佐町	甲佐町 老人いこいの家内相談室	TEL 096-234-3223
毎週金曜日 山都町	矢部保健福祉センター 千寿苑内相談室	TEL 0967-72-3133

※困った時は一人で悩まず、まず、上益城広域連携消費生活相談室へ、どの町でも相談できます。

※消費者問題出前講座を実施します。どうぞ活用ください。

お問い合わせ先 山都町健康福祉課 0967-72-1229



## 山都警察署・署協議会だより

山都警察署 TEL72-0110

熊本県警のホームページ  
<http://www.police.pref.kumamoto.jp/>  
管内の犯罪・交通事故の発生状況、  
県警からののお知らせ等が掲載中です。

## ボランティア活動にご協力を！！

～町の安全・安心と子ども達を守ろう～

本年6月末、東京都内において、男が下校中の小学生に対し、刃物で無差別に切りつけるという重大な事件が発生したことから、山都警察署においては、管内小学校における見守り警戒活動を実施しました。

山都町においても、小学生に対する声かけ事案が発生していますし、もうすぐ2学期も始まります。どうか児童の登校・下校時間帯にはできる限り街頭に出て、見守り活動をお願いします。

※管内には、右表のとおり、各種ボランティア団体があり、約600人の方々が山都町の安全・安心のために活躍されています。ボランティア団体へのご理解・ご協力をよろしくをお願いします。

山都警察署洗心会県警少年柔道剣道錬成大会  
小学生の部2連覇達成！

7月26日(金)、熊本市総合体育館で行われた県警の少年柔道剣道錬成大会剣道の部(小学生の部)において、山都警察署洗心会Aが激戦を勝ち抜き決勝戦に進出。熊本東警察署東武館Aを下し、見事大会2連覇を達成しました。山都警察署には柔道の泰武館もあり、それぞれ稽古を行っていますので、入会ご希望の方は山都警察署までご連絡ください。



## 平成24年度交通安全標語コンクール 入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。

信号は みんなで守る 光だよ (蘇陽小 二宮水菜)

メールより 前見てちょうだい あぶないよ (蘇陽小 後藤将希)

(学校名は当時)

## 図書館情報

-読書とは未来の自分に種をまくことです-

## ●お問い合わせ

●本館 73-1616 ●清和 82-3033 ●蘇陽 73-2755

●休館日:本館・蘇陽(月曜日・月末日・祝日・GW・お盆・年末年始)  
清和(GW・お盆・年末年始)休館日の  
お知らせ

	9月7日(土曜日)	9月8日(日曜日)	9月9日(月曜日)
本館	休館	休館	休館
清和分館	開館	開館	開館
蘇陽分館	開館	開館	休館

※休館日の返却は、本館・蘇陽分館は返却ボックスをご利用下さい。清和分館には返却ボックスがございませんので、ご注意ください。

尚、DVD・CDは破損の恐れがありますので、返却ボックスへの投入は出来ません。

ご不明な点は各図書館へお問い合わせ下さい。

★平成25年9月の  
わくわく号運行予定★

## 蘇陽地区

月日	巡回場所・時間
9月4日(水)	蘇陽南小学校(午後1時～) 馬見原保育園(午後1時30分～) 菅尾保育園(午後2時15分～) 二瀬本保育園(午後2時45分～) 蘇陽小学校(午後3時～) 蘇陽キッズ(午後3時15分～)
9月5日(木)	ブルーベリーの家(午前11時～) 蘇陽総合支所(午後0時30分～) 蘇陽中学校(午後1時30分～) ほたるの里(午後2時15分～)
9月6日(金)	スクランブル(午前10時30分～) 二瀬本・コミュニティセンター(午前11時～) 花上多目的集会所(午後1時～) 上差尾興和商店(午後1時45分～) 菅尾まこと薬局駐車場(午後2時30分～)

## 矢部地区

月日	巡回場所・時間
9月18日(水)	金内公民館(午前9時45分～) こころ(午前10時30分～) 島木のお店(午前11時15分～) 白小野(午後1時～) 万坂(午後1時30分～) 改善センター(午後1時40分～) さくらんぼ愛園(午後2時10分～) 大地(午後2時35分～)
9月19日(木)	稲生野(午前9時45分～) 一の瀬(午前10時20分～) よってはいよ(午前11時～) あおぞら(午後1時35分～) 富士ラーメン(午後2時～) 白糸事務所(午後2時30分～) 笈石(午後3時～) 菅(午後3時20分～)
9月20日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時30分～) 千寿苑(午後0時30分～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～)

## 清和地区

月日	巡回場所・時間
9月10日(火)	小峰保育園(午前10時～) 清和小学校(午前10時30分～) 清和総合支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時～) 大川保育園(午後1時30分～)
9月11日(水)	原尻公民館(午前10時～) 花高原(午前10時30分～) 井無田公民館(午前11時～) 井無田診療所横(午前11時30分～) 支援ハウス(午後1時～) 清和児童育成クラブ(午後3時30分～)

※図書館利用者カードをお持ちの方は、貸し出しに必要ですので必ずお持ち下さい。

※本をたくさん借りられる方はマイバッグの持参にご協力下さい。

# まちの話題



## あじやコンサート

7月13日、下名連石の丸山ハイルランド「ふれ愛館」であじやコンサートが開催されました。今年から二部構成で開催された本コンサート。昼の部ではコンサート前に寿咲重似(すさきあい)による民話の語りがあり、山都町に伝わる話を面白可笑しく話されました。

7月27日、そよう病院の待合所がコンサート会場になりました。馬見原買物支援協議会の主催で行われたこの「癒しのコンサート」には、病院の患者さんや先生・住民のみなさんがうっとり耳を傾けました。コンサートでは笛・フルート奏者で長野県在住の森田梅泉さんと、ピアニストで井無田在住の須藤かよさんが共演。当日が初対面とは思えないほど息の合った演奏は、そよう病院全体を優しい音色で包み込みました。

## 癒しのコンサート

## 蘇陽南小学校小豆植え

7月11日、蘇陽南小学校2年生による小豆植えが行われました。今回の小豆植えは馬見原中部老人会の世代間交流の一環で行われ、日差しが強いなか児童たちは老人会の方に植え方を教えてもらいながら、2枚の畑に小豆を植えました。植栽活動を終え、児童たちから、「小豆を植えるのは初めてで難しかったです。楽しかったです。思い出になりました。」といった感想を老人会の方へ話していました。今回、児童が植えた小豆は10月下旬から11月上旬頃に収穫予定です。

## デートDVを寸劇で分かり易く

7月9日、矢部中学校で人権教室が行われました。これは、熊本人権擁護委員協議会上益城部会(井口誠一会長)が、毎年、上益城郡内の中学校を対象に開いているもので今回で5回目です。矢部中学校3年生を対象にしたこの日のテーマは「デートDV」。結婚していかない交際の男女間に起こる暴力のことで、人権擁護委員による寸劇、デートDVのDVDを見て、お互いを尊重することを学習しました。

## 浜美荘でフラの会のフラダンス披露

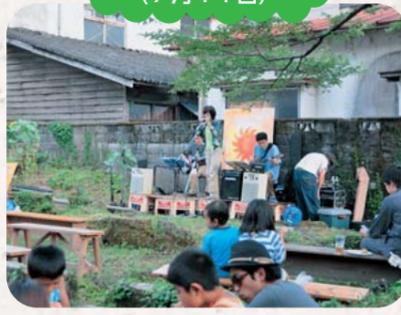
7月5日、浜美荘で馬見原フラの会によるダンスが披露されました。入所者はフラの会のフラダンスを見ながら身振り手振りで真似し、一緒にダンスを楽しみました。今回、フラダンスの他にも多彩なダンスを披露され、衣装が変わり踊るたびに入所者からは、拍手が湧き起こりました。最後には、「ピンシャ音頭」を入所者も一緒になって踊りました。



## 大川町浜の館祭り (7月20日)



## そらや夏祭り (7月14日)



## 夏祭り

町内の各地で夏祭りが開催されました。

## 清和夏祭り (7月26日)



## 浜美荘夕涼み会 (8月1日)



## 新町地藏祭り (7月24日)



## ★スポーツの結果★

●第9回町長旗争奪ナイターバレーボール大会  
7月22日~7月26日  
優勝 水ノ田尾  
準優勝 島一  
3位 稻生野・下名連石A



水ノ田尾

●第22回山都町職場対抗ビーチボールバレー大会  
7月16日~19日  
優勝 瀬戸病院Aチーム  
準優勝 役場クリーンハウスチーム  
3位 大栄企業Aチーム



瀬戸病院 A チーム

●第33回熊本県障がい者ゲートボール大会  
7月6日  
優勝 上益城郡山都町  
※九州大会が10月下旬に福岡県にて開催予定



# 牛乳産業の未来のために 全国酪農青年女性酪農発表大会最優秀賞

7月11日、12日に開催された全国酪農青年女性酪農発表大会において、菅尾の山口やよいさんが最優秀賞を受賞されました。この大会は酪農を営む上での生活全体の改善に係る活動についての発表です。

今回、九州代表として発表をされた山口さん。もとは北海道の釧路市にある酪農家出身で、結婚を機に山都町（旧蘇陽町）へ来られました。



現在は酪農女性、牛乳専門家、消費者代表、料理研究家などの酪農経営者以外の方からも協力を得てNPO法人「スローライフミルクネット」を設立。牛乳離れが進む現在、牛乳を飲み物としてではなく、チーズが出来る牛乳として流通させる仕掛け作りにも尽力されています。

今回、発表の中で山口さんは、「地域の牛乳だからこそ出来ることを探し出し、国民から信頼される牛乳を作ることが私たちの生かされる道だと信じている。」と力強く話されました。

# 山都の景観をばぐくむたくさんの力

山都町を代表する国指定重要文化財「通潤橋」をはじめとした、美しい景観は、町民の善意と各種団体の奉仕活動により維持されています。

## 矢部隊友会（会長：松岡昭二）が通潤橋周辺の清掃作業

7月28日、毎年恒例となった通潤橋周辺の草刈清掃作業が行われました。

夏休みを迎え、観光客や帰省客が増えるこの時期、作業に取り組みられています。会員11名の皆さんは蒸し暑い中に大量の汗を流しながら作業に取り組みました。「通潤橋を訪れていただく皆さんに気持ち良い時間を過ごしていただいたら幸いです」と松岡会長は話されました。



## 景観を育むたくさんの力

町では、通潤橋を始め、清和文楽邑やそよ風パークなど多くの観光客を迎え、いわば「山都の顔」となる主要観光施設の景観保全に取り組みますが、これらは、行政だけの取り組みで維持できるものではありません。地域住民の方々や自治振興区はじめ様々な団体の奉仕活動によって支えられています。

## 景観や環境保全の意義を共有

ライオンズクラブや老人クラブなど様々な団体の記念植樹や奉仕活動も「山都の景観」を育むなかで、重要な取り組みの一つです。これからも、町民と行政、各種団体が協働して景観と環境保全の意義を理解し、意識を共有しながら、次の世代へ「山都の景観」をつないでいく必要があります。

# 広げよう 蛍光管リサイクルの環



使い終わった蛍光管は、どのように処理しているの？

「北九州エコタウンにある専門の工場です。」

ガラスと蛍光体は新しい蛍光管へ。

蛍光体はレアアースに戻ります。

地球温暖化防止に役立っています。

～平成24年度 使い終わった蛍光管の処理状況（山都町）～

処理した  
蛍光管の量  
**17,300本相当**  
(4,223kg)  
40W型 蛍光管本数に換算

二酸化炭素  
排出量の低減  
**杉の木 64本相当**  
(900kg-co<sub>2</sub>)  
杉の木が1年間に吸収する二酸化炭素の量に換算 (14kg-CO<sub>2</sub>/年 環境省)

# すくすく育て

## 乳幼児健診

平成25年7月19日(千寿苑)

4ヶ月健診



1歳児健診

7ヶ月健診



### 地域一体となった交流会 ～御岳振興会世代間交流～

8月6日、御岳小学校で御岳小学校児童と御岳保育園児によるヤマメのつかみ取り大会が行われました。この行事は御岳振興会の世代間交流として毎年行われているものです。つかみ取りをするためのプールは、御岳東部世代間交流実行委員会会長の飯星さんを中心とした地元の方がブルーシートで作りました。子どもたちは元気にヤマメをつかまえていました。

◆大人たちが見守るなか、小学生が挑戦



まずは小学校児童が各班に分かれてつかみ取り。水の中を逃げ回るヤマメに悪戦苦闘。見事ヤマメを捕まえると周りからは歓声が上がっていました。

◆園児はお兄ちゃんお姉ちゃんに助けをもらい



園児たちは全員でつかみ取りに挑戦。周りで見っていた小学校児童に、「ここにいっぱいおるよ。」などとアドバイスを受けながら一生懸命つかみ取りをしていました。



### 川で楽しく遊ぶために ～浜町保育園で川遊び模擬体験～



8月6日、浜町保育園で川遊びの模擬体験が実施されました。NPO法人みずのとらベル隊により川での安全な遊び方や危険性などを劇や模擬体験を通して園児に指導しました。



◆劇を通して分かりやすく説明  
はじめにとらベル隊4人による劇がありました。ナマズ大先生がライフジャケットの重要性や、一人で川遊びに行かないことなどを分かりやすく説明しました。

◆プールで模擬体験!

実際にライフジャケットを着用し、プールで川遊びの模擬体験をしました。プールでは足を浮かせるために靴を履いたまま練習。両手足を広げて頭を上流に向けるやり方や、進行方向の変え方などの説明を受けました。



◆ライフジャケットが無い時は…  
もしライフジャケットを持っていない時はどうするのか?。実際にライフジャケットを脱いで練習。ペットボトルやお菓子の袋を浮輪にする方法を学びました。



川遊びは1人で行くと、とても危険です。遊ぶ時は大人の人と一緒にいこうね。

# わたしたちの人権

102

だれもが人間として生きていくうえで侵すことのできない当然の権利。これが「人権」です。

この子たちの笑顔に逢いたくて  
人権を考える町民の集い



講演する坂田かおりさん

7月23日、千寿苑で人権を考える町民の集いが開催されました。今回は、部落解放同盟鳥取県連合会の坂田かおりさんを講師に招き、「この子たちの笑顔に逢いたくて」のち・語り・つながらる同和教育」と題した人権講演会を行いました。鳥取県の被差別部落に生まれた坂田さんは、小学生の頃から解放学習を重ね、親友や先生に対しても間違いを正そうとするなど、差別の解消に向けて積極的に取り組んでこられました。厳しい差別の現実の中、「きれいなごとの同和教育では意味がない」という思いが強くなったからです。

しかし、子どもが生まれたあとは、「子どもたちが差別を受けたらどうしよう」と真剣に悩み、正しいことかどうか分からないまま、部落出身を隠して暮らすことを選びました。これまでに部落差別を恐れたことはなく、「差別をする方が格好悪い」と思っていました。が、「私たちが子どもを生まなければ差別はなくなるのか?」と、悪い方へ考えることも

ありました。その後は、保育園でのさまざまな保護者との出会いを通じて、「差別の現実がある中で、自分たちも分からないことが多い。それならば、自分自身のことや自分が学んだことを伝え、お互いに学び合いたい」と、啓発の取り組みをするようになりました。

最後に坂田さんは、「親子で啓発をしています。が、全国版の啓発DVDに出演するのはちゅうちょしました。でも、当事者が胸を張って生きられるようにという思いから出演を決意しました。私には同和教育の基本があったから、今のような取り

組みにつながっていると思っています。皆さんの課題があると思うので、お互いに学び合いたい」と話されました。

参加者の方からは、「本音で語られたので、ありがたきもあり、耳が痛いところもありました。特に、きれいごとでは済まされないといい言葉が深く印象に残りました。」「差別は、する側の問題だということがよく分かりました。本音で話せる関係をつくりたいと思います」といった感想が寄せられました。

## 貸し出します!!



坂田かおりさんの取り組みなどを映像でまとめたDVD「母娘で問うた部落差別」は、教育委員会で貸し出しを行っています。

## 季節のうた

▼清和短歌会  
明け早き寝覚めの床に小鳥らの  
夏空に両手ひろげ誰を待つ  
さてもとてあれこれあれと立ち上がり  
何が目当てで腰を上げしか  
(再掲)  
娘とともに短歌を読み合ふ身の幸を  
誰に告げなむ若葉萌えたつ

▼馬見原酔山会  
雷の不意の一喝肩すばむ  
村まつり生家を守る妹あて  
前垂れを替へて祭や六地藏

▼やまなみの会「山脈」  
束の間の光を引いて螢とぶ  
解禁の鮎築場より案内あり  
今に知る梅雨の風韻といふものを  
ぴかぴかの背でおどらすランドセル  
進みゆく医療の恩恵受けつつも  
はちきれそうに一年生は  
餌拾う子雀の親私見張る  
私の主治医はやっぱり私  
人の気配に一斉に立つ

▼通潤句会  
恙なく余生来世蓮の花  
夜もすがら濁流の踏む石の音

梶原 徹	梶原 公希	平川 竜	山本 フサ	赤崎 志朗	岩永 周子	赤星 たづえ	今村 信子	水野 信子	木下 スエオ	古閑 比奈子	田代 エミ	西田 中	田中 かつみ
------	-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	--------	-------	------	--------

## 書道

楽哉無一事

和光教室書道部の大塚憲一さん(米生) 作

山都町の豊かな自然や史跡、町並みを写真に納めた昨年の「山都町写真コンテスト」の写真の中から、入賞・入選した28点の作品を展示します。素敵な写真ばかりですので是非、ご覧下さい。

出展  
(役場商工観光課・全日本写真連盟熊本県本部)

## 9月の当番医

9月1日 伴 病院 (電話 72-0029)  
9月8日 瀬戸 病院 (電話 75-0111)  
9月15日 矢部広域病院 (電話 72-1121)  
9月22日 野田 医院 (電話 72-0307)  
9月29日 そよう 病院 (電話 83-1122)

## 山都町の人口

(平成25年7月31日現在)

男 8,268人 (-18)  
女 8,855人 (-3)  
計 17,123人 (-21)  
世帯 6,754戸 (-9)

※( )は前月比  
※最高齢は108歳〔女性1人〕  
※1月1日~7月31日の出生届数 59人(うち7月は7人)  
※1月1日~7月31日の死亡届数 179人(うち7月は22人)

山都町観光案内所  
ギャラリー喫茶  
ルポン  
☎72-1054

~ 9月ギャラリーのご案内 ~  
「山都町写真コンテスト  
入賞作品展」  
平成25年9月1日(日)~30日(月)  
水曜日休日

## 前号の訂正とお詫び

7月24日発行第101号の広報やまにおいて誤りがありました。関係各位には大変なご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

- 9ページ「山都町茶品評会」内  
(誤)3等 下村幸治(目丸)  
→(正)3等 下村幸浩(目丸)
- 23ページ「季節のうた」内  
(誤)山本フサさん(清和短歌会)の短歌  
→再掲しています

# 火伏 地藏祭

8月24日(土)  
・25日(日)

馬見原商店街一帯

永禄6年(西暦1563年)から続くといわれ、古くから行われている祭り。名物である「造り物」は、茶碗や各商家で取り扱う商材を使用。解体後に使用できるよう、釘やノリ等は一切使用せずに造られます。

また、火伏地藏を担いだ「裸みこし」では馬見原商店街を練り歩き五ヶ瀬川を目指します。水をかけられながら進み、五ヶ瀬川へそのまま飛び込みます。



# 清和文楽の里まつり

9月15日(日) 清和文楽邑一帯

県の重要無形文化財「清和文楽」の特別講演をはじめ、特産品や高原野菜の展示即売会、農産物の重量当てクイズやバルーンアートショー、太鼓の演奏など数多くのイベントが開催されます。

山都町の夏祭り集大成「3大まつり」が開催されます。  
見どころ満載の「山のまつり」にぜひお越しください。



# 八朔祭

9月7日(土)・8日(日)

浜町商店街一帯

田の神に感謝し、収穫の目安を立てる八朔(旧暦8月1日)の日に豊年祈願と商売繁盛を願い開催されます。目玉の大造り物は、竹や杉、シュロの葉など自然のものを使用し製作。商店街の連合組が趣向を凝らし造り上げます。商店街を巨大な造り物が練り歩く様は圧巻です。



認定式に出席した鳥井奈恵さん(左)と吉岡慈音さん(右)

## 八朔小町～今年も八朔祭をPR～

八朔祭に花を添える「八朔小町」。今年の八朔小町は、鳥井奈恵さん、吉岡慈音さんの2人。町外などでのPRや、祭当日の本部での業務を行います。

8月6日、認定式が町商工会本所で行われ、八朔祭実行委員会の中村紘二委員長から認定証を受け取りました。



## 今月の一枚



高原の夏

タイトル：高原の夏

撮影者：赤星喜十郎

撮影場所：南阿蘇外輪山より阿蘇方面を見る

コメント：写真撮影は、時々刻々と表現を変える被写体との会話です。

ある人は常にカメラを持ち歩き一瞬の感動を描きます。また、ある人は同じ場所に何度も通い続け最高の瞬間を切り取ります。他にも色々な撮影方法がありますが、皆様もレンズを通して楽しい会話をしませんか。

連絡先：フォトサークル山都事務局

72-3455 (パソコンショップ あひる 倶楽部内)

